

日医発第 676 号（保険）  
令和 5 年 7 月 6 日

都道府県医師会  
社会保険担当理事 殿

日本医師会常任理事  
長 島 公 之  
(公印省略)

#### 令和 5 年度に実施される中医協関係の調査について

診療報酬改定は、中医協において改定結果を調査・検証した上で、次回改定で修正していくという流れが確立しております。

令和 4 年度診療報酬改定施行後も答申書附帯意見に基づき、それぞれの検討の場（診療報酬改定結果検証部会、入院・外来医療等の調査・評価分科会等）において、令和 4 年度診療報酬改定の影響の検証とともに、次期診療報酬改定に向けた調査及び必要な検討に入ることとしております。

今般、令和 5 年度に実施する調査につきまして、調査票発送スケジュールと厚生労働省からの委託業者等について下記のとおりお知らせいたします。

調査対象施設に対しては、委託業者より直接調査票が送付されることとなりますが、本調査は強制するものではありませんので、各医療機関のご判断でご協力いただければ結構でございます。

なお、調査対象となった各会員から都道府県医師会等に照会がありましたら、これらの調査結果は、中医協における次回診療報酬改定の検討の際、医療現場の実態を把握するための重要なデータとなります点にご理解いただき、ご対応いただけましたら幸いです。

### 《診療報酬改定結果検証部会が実施する調査》

「令和4年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（令和5年度調査）」

- (1) リフィル処方箋の実施状況調査
- (2) 歯科医療機関における院内感染防止対策の評価等に関する実施状況調査
- (3) かかりつけ薬剤師・薬局の評価を含む調剤報酬改定の影響及び実施状況調査
- (4) 後発医薬品の使用促進策の影響及び実施状況調査
- (5) オンライン資格確認システムに係る診療報酬上の対応の実施状況調査

(スケジュール・調査委託業者)

調査票発送：7月26日以降順次

委託業者：PwCコンサルティング合同会社

### 《入院・外来医療等の調査・評価分科会が実施する調査》

「入院・外来医療等における実態調査」

- (1) 一般病棟入院基本料等における「重症度、医療・看護必要度」の施設基準等の見直しの影響について（その2）
- (2) 特定集中治療室管理料等の集中治療を行う入院料の見直しの影響について（その2）
- (3) 地域包括ケア病棟入院料及び回復期リハビリテーション病棟入院料の実績要件等の見直しの影響について（その2）
- (4) 療養病棟入院基本料等の慢性期入院医療における評価の見直しの影響について（その2）
- (5) 新興感染症等にも対応できる医療提供体制の構築に向けた評価等について（その2）
- (6) 医療従事者の負担軽減、医師等の働き方改革の推進に係る評価等について（その2）
- (7) 外来医療に係る評価等について（その2）
- (8) 医療資源の少ない地域における保険医療機関の実態について

(スケジュール・調査委託業者)

調査票発送：5月31日発送済み

委託業者：株式会社健康保険医療情報総合研究所

※各調査の概要及び調査票等一式（依頼状、調査要綱、調査票）につきましては、日本医師会都道府県医師会宛て文書管理システムの「お知らせ」に掲載を予定しております。